



三 愛 だ よ り



咲くは咲き散るは散りみな寒牡丹/伊丹三樹彦

発行 原則毎月第 2 木曜日

事務局 三木市細川町増田 1204 番地 発行責任者：北村

ホームページ <http://mikisizen.gl.xrea.com>

2024 年度第三回理事会を開催しました

11 月 9 日、三木市立中央公民館で午後 2 時に開会。理事 14 名中 12 名が出席、委任状出席は 1 名で計 13 名、オブザーバーとして監事 2 名が出席し会議の成立を確認。定款により理事長を議長に選出し、議事録署名人 2 名を選任。審議事項では今年度上半期の事業報告と同じく決算報告があった。事業では、8 月 3 日の親子川がき教室は酷暑であった。参加者やスタッフの健康を考えると、開催日、プログラム内容やスケジュール管理などについて検討すべきとの意見があった。決算では、順調な事業実施に伴い、予算も順調に執行されていることを確認した。

また、里山まつりのチケット等売上については、金物まつりと日程が重なったこともあり、昨年より売り上げは少ないと報告があった。来場者が少ない分、ゆとりある運営ができたのではないかという意見もあった。

引き続き活動推進連絡会を開催し、10 月の事業報告と 11 月と 12 月の事業予定の報告があった。里山まつりは前日の雨で準備が大変だったが無事に開催できたこと、ふるさと公園で 10 月に 2 匹目のヌートリアを目撃したことやザリガニが中小サイズを中心に獲れ続けていることなどが理事長から報告があった。

※12 月 5 日の活動推進連絡会で 4 月～12 月のザリガニの捕獲数の報告があった。

2024年(令和6年)11月6日 水曜日

生き物観察、豊かな自然体感
豊地小児童が学習成果発表

増田ふるさと公園「里山まつり」

外来生物の脅威をザリガニにふんして伝える子どもたち＝増田ふるさと公園

希少な動植物が生息する「増田ふるさと公園」(三木市細川町増田)で、「里山まつり」が開かれた。同園で環境学習に取り組む豊地小学校(同町豊地)の3年生10人が、学んだ内容を演劇で発表。生き物への好奇心と豊かな自然の価値を伝えた。

NPO法人三木自然愛好研究会と増田地区が、2000年に整備された同公園

増田ふるさと公園「里山まつり」で毎年開催。今年は秋晴れとなった3日、農産品の販売や火おこし体験、ドングリを使った工作教室などが開かれ、参加者は思い思いの秋を満喫した。

同小3年生は4月から月1回、同研究会会員らと公園内を観察した。劇発表はテレビ番組風で、児童らは園内で見られるキンランやセトウチサンショウウオの特徴を手描きの絵とともに紹介。においや色についてのクイズを出したり、外来生物であるザリガニにふんして駆除活動を伝えたりと工夫をこらして発表した。藤岡侑生さんは「生き物たちを守るために、自然を豊かにすることが必要だと分かった」と元氣良く呼びかけた。

(大山伸一郎)

2024年11月中旬～12月中旬の事業報告

11月17日(日) みきボランティアフェスタ 2024 9:30-15:00 市民活動センター 会員 11 名



11月28日(木) 三役会議

12月1日(日) ササユリを復活させよう 増田ふるさと公園 10:00-12:00 一般 1 名 会員 19 名



12月2日(火) ふるさと野のこよみ仕分け作業 13:00-15:00 市民活動センター別館 会員9名

12月5日(木) 活動推進連絡会 19:00-21:00 市民活動センター 会員 13 名

※理事長報告「ザリガニの捕獲について」:【期間】4月1日～12月1日【捕獲日数】186日
【捕獲数】2208匹(中小サイズがほとんど)

12月12日(木) 三愛だより発送作業 14:00-16:00 市民活動センター

☆☆☆ 機関誌「おもだか」の原稿募集中 ☆☆☆

締切:2025年3月9日(日)

内容:自由(研究、体験談、旅行記など) 字数:自由(できるだけA4、6枚以内)
様式など詳細は10月号に同封のとおりです。

◇◇◇お問い合わせは、編集委員の池田裕子さんまで◇◇◇

ふるさと公園だより

師走を迎えたふるさと公園は、短かった秋を惜しみながら少しずつ冬へと模様替えしています。12 月になってもリンドウが咲きヤマツツジの花芽が膨らんでいるのは温暖化の影響でしょうか。



ソヨゴ



ヤブムラサキ



サルトリイバラ



ウメモドキ



守池 2 号



ススキ

2024 年 12 月中旬～2025 年 1 月 三愛研事業活動予定表

日	曜日	行事 他	日	曜日	行事 他
12 月			6	月	
13	金		7	火	
14	土	市史編さん執筆者会議 13:00 市民活動センター	8	水	
15	日		9	木	活動推進連絡会 19:00
16	月		10	金	
17	火		11	土	
18	水		12	日	
19	木		13	月	-成人の日-
20	金		14	火	
21	土	15	水		 <p>カヤネズミの巣 【12 月 1 日、ふるさと公園駐車場南法面】</p>
22	日	ふるさと公園全面草刈り 9:00	16	木	
23	月	ニートリア捕獲用のカゴ設置【12 月 1 日、守池 1 号南のほとりに 3 個設置】	17	金	三愛だより発送作業 14:00
24	火		18	土	
25	水		19	日	
26	木	三役会議	20	月	
27	金		21	火	
28	土		22	水	豊地小学校環境学習支援 10:30
29	日		23	木	
30	月		24	金	
31	火		25	土	
1 月		ヒラタケ【12 月 1 日、守池 1 号南のアベマキ】	26	日	ふるさと公園畦焼き
1	水	-元日-	27	月	<div style="background-color: red; color: white; padding: 5px;"> 1/26 に新年会を予定しています。 詳細は1月号でお知らせします。 皆様のご参加をお待ちしています。 </div>
2	木		28	火	
3	金		29	水	
4	土		30	木	三役会議
5	日		31	金	

掲示板

三愛研の会員、永幡嘉之さんの著書「クマはなぜ人里に出てきたのか」が(株)旬報社から本年 10 月 15 日に発行されました。秋田市のスーパーマーケットにクマが侵入したニュースは関西でも報じられ関心を寄せられた方もあります。永幡さんは、起きていることを確かめるために、早朝から現場を訪れ、何が起きているのか根拠を積み重ねることをされています。単純に山に餌がない、個体数が増えた、人なれしたとは言い切れないようです。人とクマとの関係を含め、読みやすい文書で書かれています。お勧めの 1 冊です。

